

クリスマスに こめる おも 思い

イエス様からの メッセージ

そうぞう 想像してごらん。きみ ひつじが
少年で、ほかの 羊飼いたちと
いっしょに、夜に 羊の 番を
していたとしよう。その時 天使が
あらわ 現れて、わたしの 誕生を 告げたと
したら……。空が 明るくなり、
天使が うつく 美しい 歌を 歌うのを見たら、
君は どう 感じるだろう？
どんな 言葉で 言い表すかな？

こんど 今度は、わたしが ねている
が 飼葉おけへ 走り 寄る 自分を
おも 思いえがいてごらん。あか 赤ちゃんの
わたしを見た 時、最初に 何を
思うだろう？ 君は、どうするかな？
なん い 何て 言うかな？ 少しの間 考えて
ごらん。喜びが この世に 降りてきた、
あの 最初の クリスマスに 思いを
はせてみよう。





はがせ 博士たちをわたしの元^{もと}に
みちび 導いた星^{ほし}のことを、
おぼ 覚えているかい？
わたしは、きみ 星^{ほし}だ。
とほうに 暮^くれたり、
ひとり 一人ぼっちに かん 感じる^{とき}時、
こ かい 誤解されたと感じる時、
かな 悲しい^{とき}時、なに 何かが
ただ 正しくないと思^{おも}ったり、
わたしに ちか 近く感じたい^{とき}時
には、そら み 空^あを見上げて
ごらん。

わたしの 星^{ほし}が かがや 輝いて
はがせ 博士たちをわたしの元^{もと}へと
みちび 導いたように、わたしも
きみ やくぞく 君に 約束しよう。
み あ 見上げるならいつでも、
わたしは 君^{みちび}を 導き、
なぐさめてあげるからね。

クリスマスは、わたしが どんなに
きみ 君たちを あい 愛しているかを
おも だ 思い出させる とくべつ とき 特別な 時だ。

それが、本当の「クリスマスの
ま ほう 魔法」だよ。君たちへの わたしの
愛は、魔法みたいな ものだからね。

わたしの 魔法の 愛は、つらくて
かな 悲しい 1日を、しあわ 幸せな よい 1日に
か 変える ことができるんだ。

しがめ づら 面をしている ときは、
わたしの 魔法の 愛で、ほほえませて
あげよう。泣いているなら、わたしの
魔法の 愛で なみだを ぬいて、あたた 温かく
やさしい ハグで 包んであげよう。

クリスマスとは、あい 愛する ときだ。
だからこそ、わたしは みんなに
クリスマスを いわ 祝ってほしいんだ。
みんなが わたしの 愛を おも だ 思い出せる
ようにね。

わたしの かわいい 子 どもたち、
あい 愛してるよ！ しあわ 幸せな クリスマスを
す 過ごす してくれたいまえ！

